

# 新名神高速道路 箕面IC鋼上部工工事 事故状況と再発防止策

みち、ひと…未来へ。



# 工事概要



工事名 : 新名神高速道路 箕面インターチェンジA1ランプ第三橋他8橋(鋼・PC複合上部工)工事

工期 : 平成26年 3月6日～平成29年 10月 15日まで

受注者 : (株)横河ブリッジ・(株)横河住金ブリッジ・(株)日本ピーエス 特定建設工事共同企業体

契約額 : 5,274,720,000円(税込)

橋梁概要 : 箕面とどろみインターチェンジのランプ 9橋



事故現場: 大阪府箕面市 下止々呂美(箕面IC料金所ヤード内)

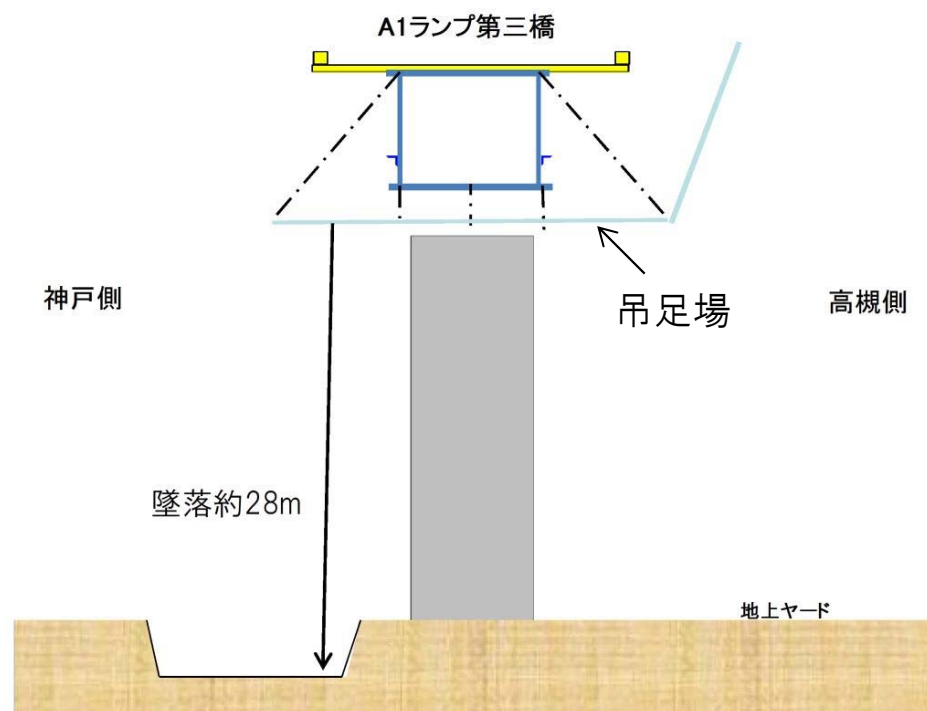
- 事故当日(9/12)の17:30より緊急記者会見を実施
- 事故発生後、新名神高槻～神戸間の鋼上部工工事について工事を中止

# 事故概要

事故発生 : 平成29年9月12日(火) 4時15分頃  
天候 : 雨



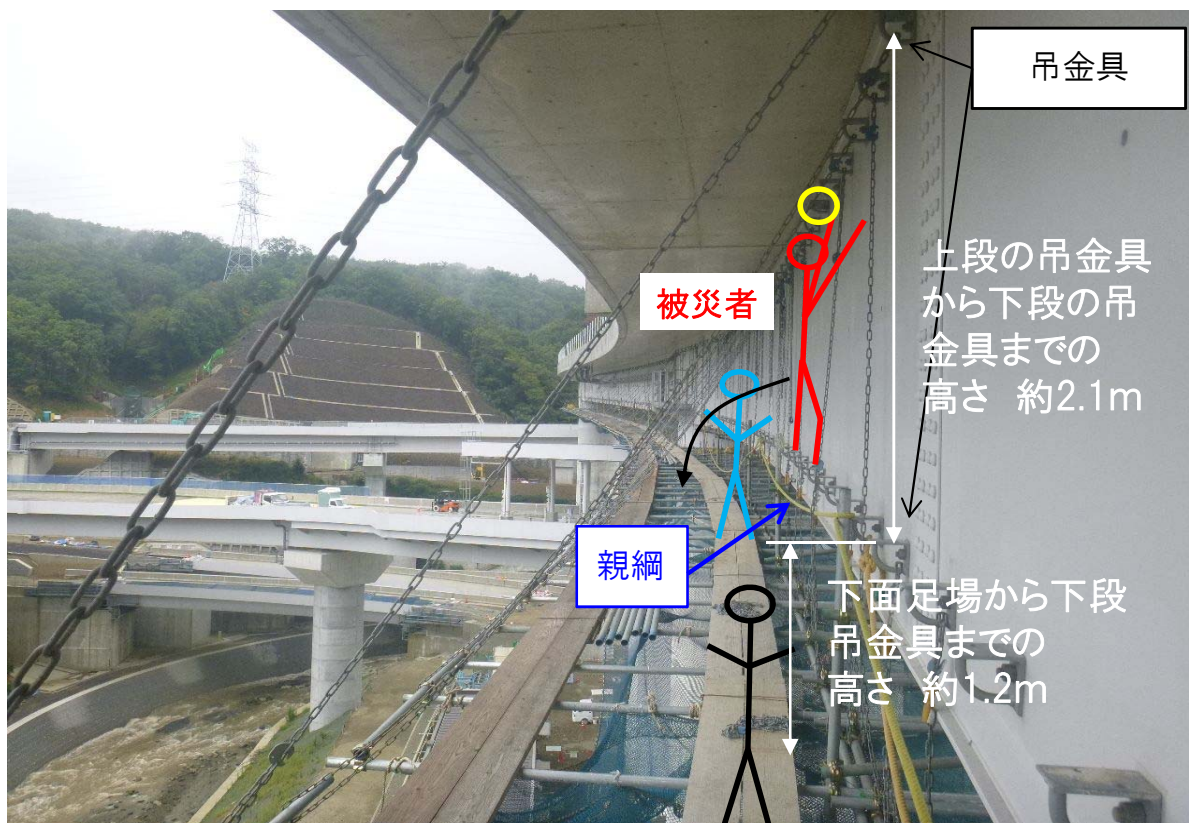
- 新名神箕面とどろみインターチェンジ A 1 ランプ第三橋の吊足場解体作業を行っていた。  
当時、上部工工事箇所の真下では、他の工事を行っており、安全を確保するために、上下作業を避け夜間に工事を行っていた。
- 吊足場の解体中に作業員がバランスを崩し約 28 m 墜落、作業員1名が死亡したものの。
- なお、墜落時、親綱は設置されていたが被災者は安全帯を使用していなかった。



# 事故の状況(1/2)

(1) 吊足場の側面防護(朝顔)を撤去後に、下段の吊金具2箇所を片足ずつ載せ、上段の吊金具に残っていた吊チェーンを外す作業を行っていた際にバランスを崩し、落下。

(2) 作業場所には親綱を設置しており、被災者はハーネス型安全带(二丁掛けタイプ)を着用していたが、事故発生時には親綱に安全带を掛けていなかった。



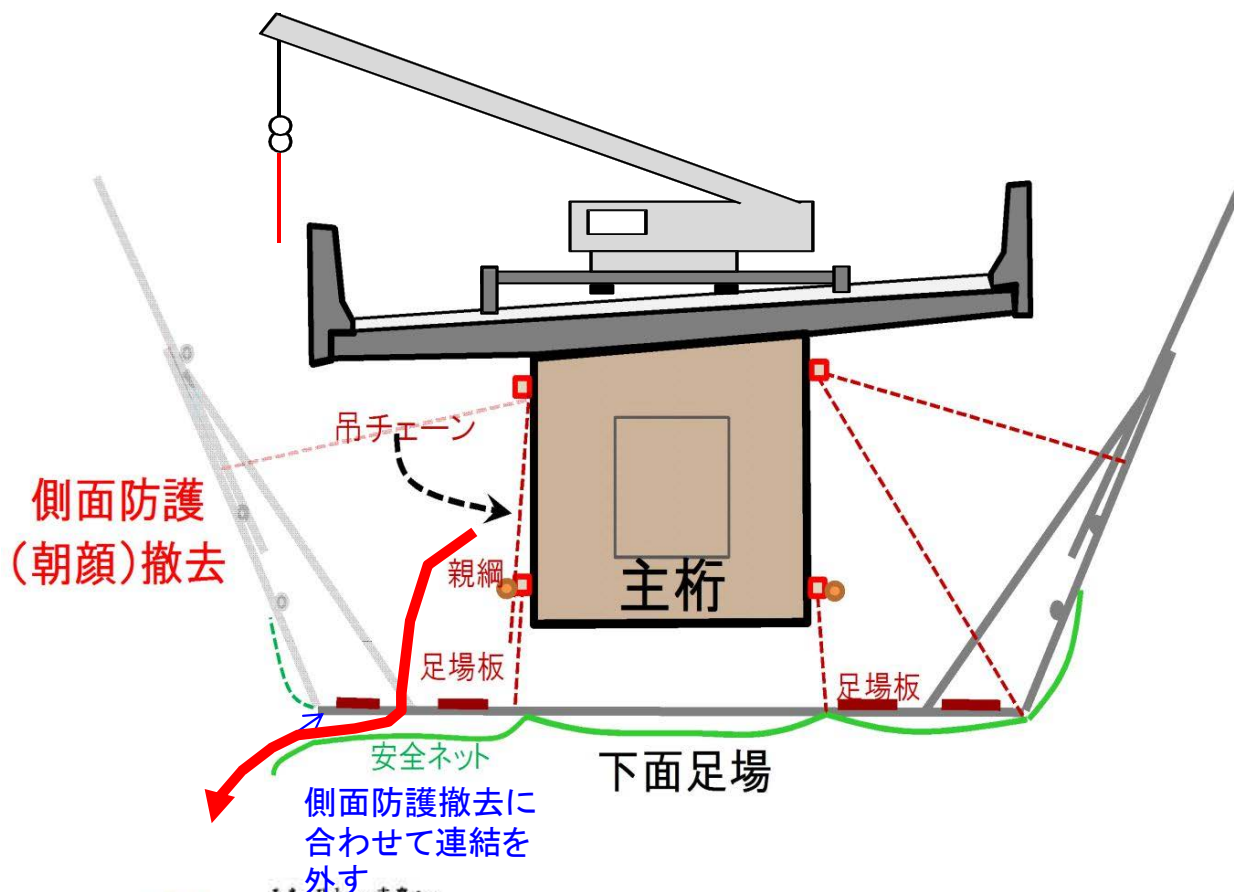
吊金具



ハーネス型安全带  
(二丁掛けタイプ)

# 事故の状況(2/2)

(3)吊足場の側面防護(朝顔)の安全ネットと下面足場の安全ネットが連結された構造であるため、側面防護(朝顔)解体時に、下面足場側の安全ネットを一時的に外す必要があったが、その後ネットに墜落防止機能を持たせるかどうか不明確であった。  
(墜落防止として機能していなかった。)



# 事故再発防止策

新名神建設工事において、橋梁足場上から作業員が墜落して死亡する事故が今回のみならず昨年10月にも発生(兵庫県猪名川町)していることを踏まえ、新名神の工事において以下の取組を行う

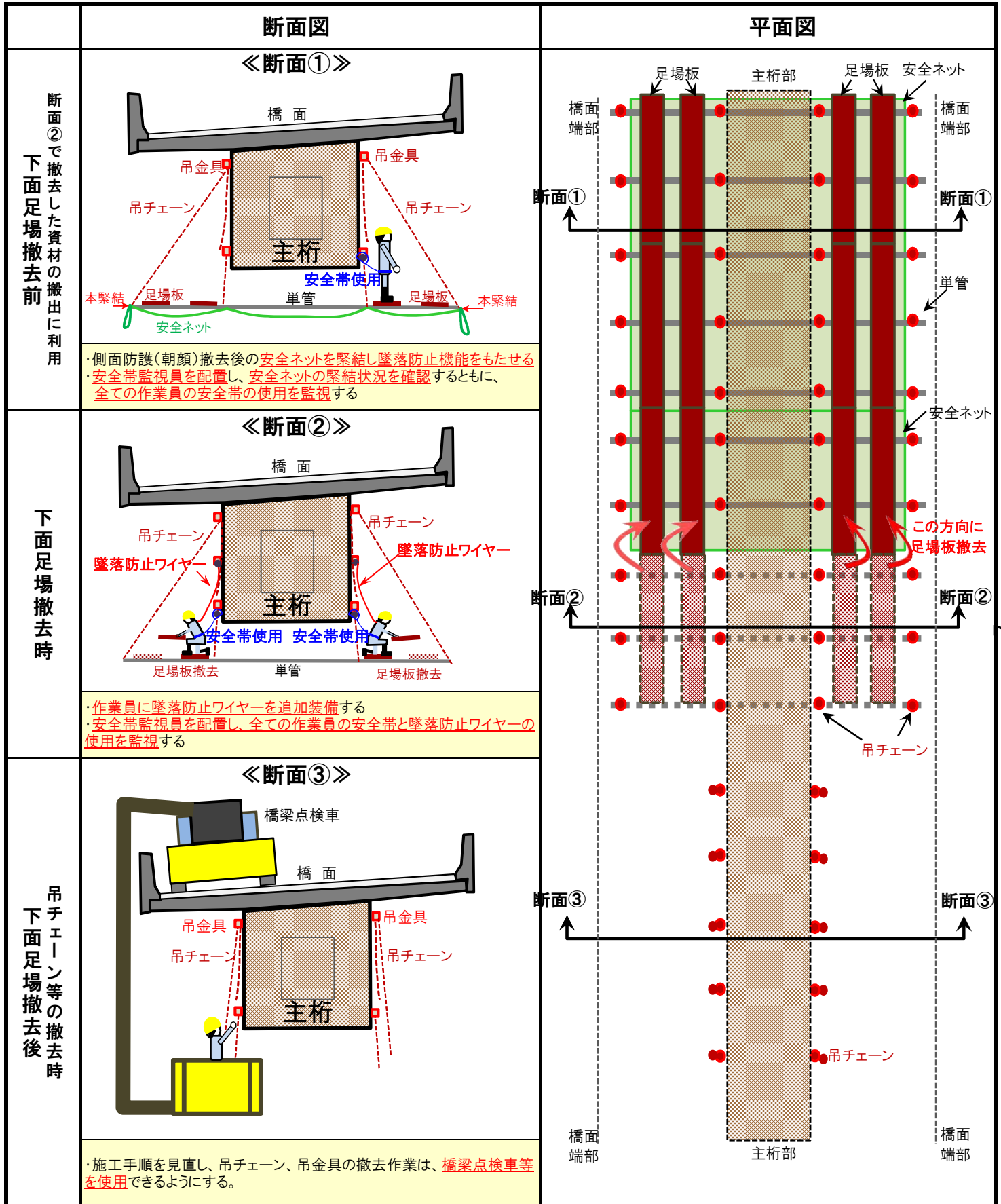
## (1)再発防止策

- ① 墜落の恐れがある高所作業において可能な限り高所作業車や橋梁点検車上からの作業を行う【受注者】
- ② 施工箇所の制約等から高所作業車等を使用できない場合には、安全帯に加えてフェイルセーフを実施し、安全対策の二重化を図る【受注者】
- ③ 施工にあたっては、安全管理専任担当者(既配置)によって不安全行動を防止する取組みを継続するとともに、特に事故が頻発している足場の設置・解体時については、新たに安全帯の使用を監視する「安全帯監視員」を配置する【受注者】
- ④ 工事安全管理推進者(既配置)は、安全管理専任担当者(既配置)や安全帯監視員より工事現場における不安全行動やヒヤリハット情報を聴取・把握した上で、新名神建設工事安全対策本部において当該情報を蓄積し、他の類似工事も含め共有する【受発注者】

## (2)今回事故が発生した箕面とどろみICのランプ橋工事における再発防止策

- ① 上記再発防止策の具体化を図るとともに【受注者】
- ② 事故発生時に行っていた吊チェーンの撤去作業を、足場上ではなく橋梁点検車上で実施できるような施工手順を見直す【受注者】

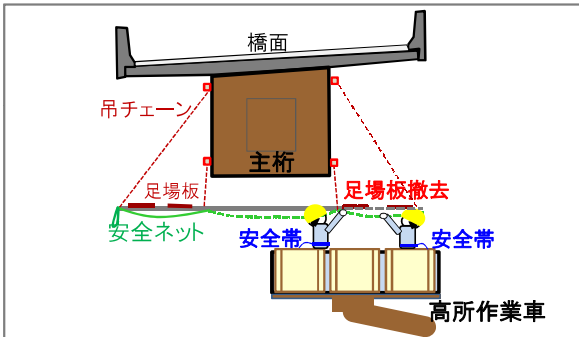
# 箕面とどろみICのランプ橋工事における再発防止策



# 新たな安全対策について

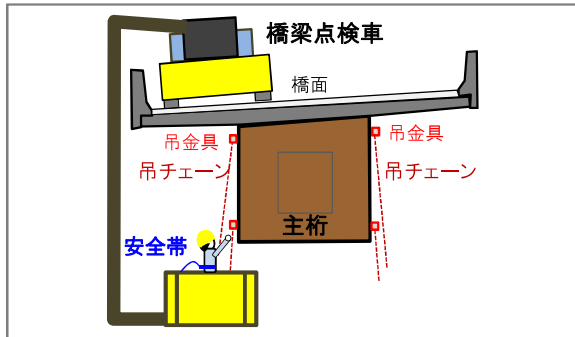
## 高所作業車・橋梁点検作業車による作業

《橋梁の吊足場の設置・撤去作業》



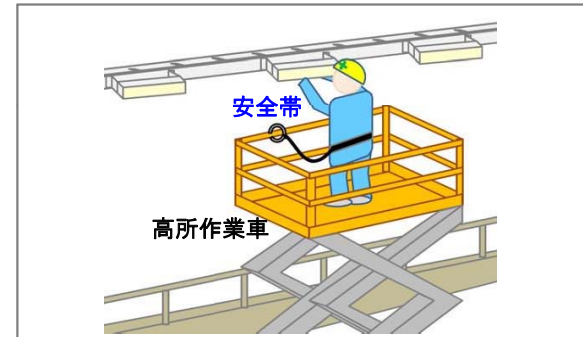
(高所作業車を使用)

《足場の吊金具・吊チェーンなどの撤去作業》



(橋梁点検車を使用)

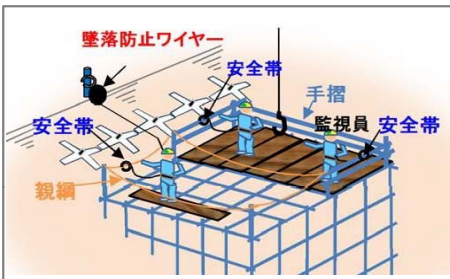
《標識や照明設備などの設置作業》



(高所作業車を使用)

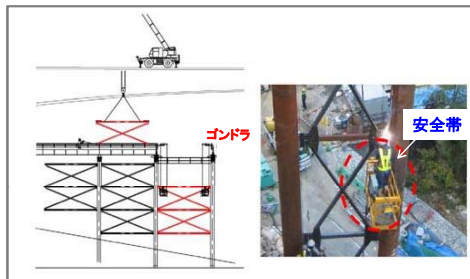
## 高所作業車等が使用できない場合は、二重の安全対策を講じる

《のり面工事などの足場の設置・解体作業》



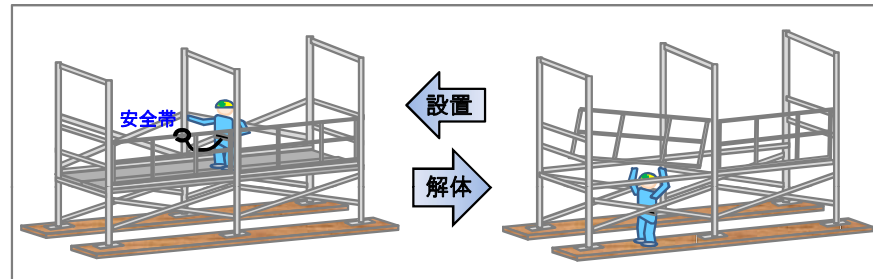
(安全帯)+(墜落防止ワイヤー)

《仮橋などの設置・解体作業》



(安全帯)+(ゴンドラ)or(墜落防止ワイヤー)

《建物工事などの足場の設置・解体作業》



(安全帯)+(手すり先行足場(※))

※設置解体時には常に手すりを保持  
 設置：手すり ⇒ 足場  
 解体：足場 ⇒ 手すり

## 上記の施工状況を監視する